

## 国際事業部門



執行役専務  
国際事業部門長  
大島 眞彦

幅広い拠点ネットワークを活用し、国内外のお客さまのグローバルな事業展開をサポートするとともに、SMBCグループが世界的に「強み」を有する各種プロダクトを切り口に、貸出のみならず預金・為替・資本市場等の取引複合化や、投資機会提案を通じた投資家ビジネスを推進していきます。

SMBCグループの海外ネットワークは40カ国・地域、130拠点に広がり、三井住友銀行における海外収益の割合は2001年以降約10倍に拡大しました。グローバルにトップティアの地位を確立したプロダクトに加え、コーポレート取引では銀行・証券が一体となり、多くの日系および非日系のお客さまにメインバンクとしてお取引いただくとともに、アジアでは地場優良企業とのお取引に加えリテールビジネスの展開も展望する等、SMBCグループのグローバルでのプレゼンスは飛躍的に拡大しています。

地政学リスクや市場ボラティリティの高まり等に十分に留意し、突発的な業務環境変化に対して常に細心の注意を払いつつ、柔軟・機動的な運営を行い、SMBCグループの成長ドライバーとしての役割をしっかりと果たしていきます。

### 2017年度の振り返り

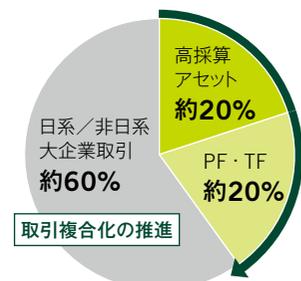
事業部門制の下、グループ一体で臨んだ中期経営計画初年度は、銀証一体運営やアジア・コアクライアント制度を通じた取引複合化が進展し、預金・為替・証券等の非ASET関連収益が順調に拡大したほか、資産回転型ビジネスモデル等の重点戦略を着実に推進したことを背景に、連結業務粗利益は前年度比388億円増の6,320億円、連結業務純益は同319億円増の3,982億円、ROEは10.6%となりました。

また、持続的成長を支える基盤である外貨預金も期中2,000億米ドルを突破する等、過去最高水準を更新しました。

	2017年度	前年度比*1
業務粗利益	6,320億円	+388億円
経費	▲2,807億円	▲232億円
(経費率)	44.4%	▲1.0%
業務純益	3,982億円	+319億円
ROE*2	10.6%	—
リスクアセット*3	21.0兆円	—

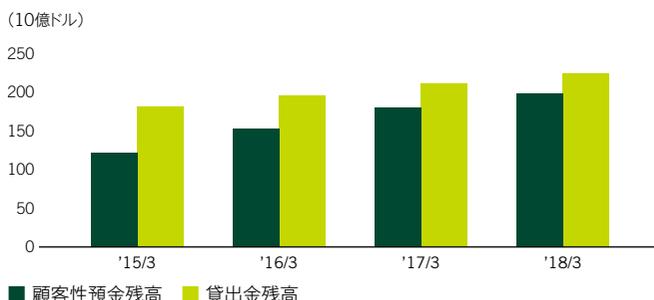
\*1 金利・為替影響等調整後 \*2 規制強化を踏まえたリスクアセットに基づく内部管理ベース。また外貨中長期調達コストは除く \*3 現行規制ベース

#### ポートフォリオ構成



高採算アセット：航空機リース・ファイナンス、LBOファイナンス、サブスクリプションファイナンス、等  
PF・TF：プロジェクトファイナンス・トレードファイナンス

#### 顧客性預金、海外貸出金残高



## 重点戦略

### ■ 銀証一体運営の進化

事業部門制導入により銀証一体運営が大きく進展し、三井住友銀行が有する欧米非日系企業のお客さまとの取引基盤をベースに、証券ビジネスを大きく伸ばすとともに、為替・デリバティブ・CMS(キャッシュマネジメントサービス)等のお客さまのニーズに幅広く対応しています。特に、海外証券ビジネスはSMBCグループにとって成長ポテンシャルが大きい戦略領域のひとつであり、M&A等、お客さまのコーポレートイベント対応を想定して大幅増強した財務ソリューション提案力等を活用し、グループ一体となり取引複合化を推進していきます。

### ■ アジア・セントリックの進化

10年の計として、アジアの地場優良企業や将来有望な成長企業等との関係を一層深化させるとともに、欧米グローバル企業とのアジア地域における取引基盤を拡充し、預金・為替等のトランザクションバンキングを中心に取引複合化を進めていきます。

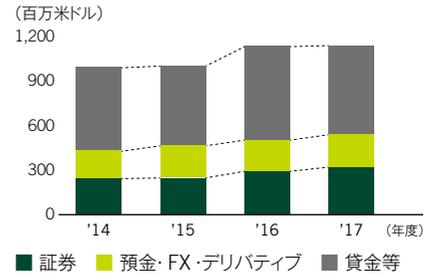
マルチフランチャイズ戦略では、インドネシアの出資先地場行のBTPNとインドネシア三井住友銀行との合併協議をはじめとするアジアでのフルバンキング業務展開に向けた取組を進め、中長期的な成長基盤の構築を目指していきます。

### ■ 強みを有するプロダクトのさらなる強化

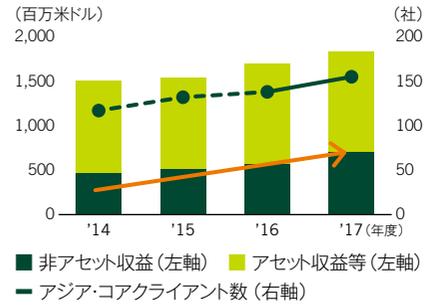
航空機関連ビジネス、プロジェクトファイナンスを始めとしたSMBCグループがトップティアのプレゼンスを有するプロダクトについては、オリジネート&ディストリビュート型ビジネスモデルを通じ、収益性とマーケットプレゼンスのさらなる向上を図ります。

各プロダクトの「強み」を活かしつつ、メリハリあるリソース投入により案件のオリジネーションを強化するとともに、国内外投資家との関係も強化し、オルタナティブ投資ニーズにお応えする投資機会の提案を推進していきます。

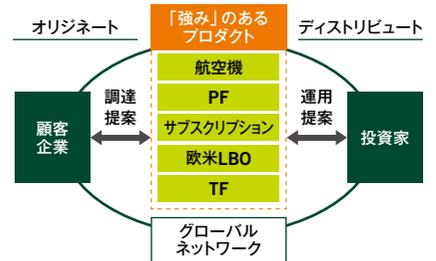
### 欧米非日系大企業・プロダクト別収益



### アジア地域収益額・コアクライアント数



### オリジネート&ディストリビュート



## SDGs への取組

SMBCグループが強みを有するプロジェクトファイナンスを活用し、再生可能エネルギーやインフラ整備事業等へのサポートを推進する一方、気候変動や生態系にネガティブな影響を与え得る事業領域等に対しては、影響の軽減に向けた環境・社会リスク方針策定等の対策を講じていきます。

また、アジアにおける「マルチフランチャイズ戦略」等を通じたファイナンシャルインクルージョン\*への取組も進めていきます。

\* すべての人々が安定した生活を営むことができるよう、金融サービスへのアクセス等の支援を行うこと

➡ **SMBCグループのSDGsへの取組については、P59をご参照ください。**



- 環境・社会リスク方針
- 再生可能エネルギープロジェクトへの取組
- インフラ整備プロジェクトへの取組
- ファイナンシャルインクルージョンへの取組

